2004年6月24日

各位

メディシノバ社　抗癌剤 MN-029 の新薬臨床試験開始(IND) 申請 の 承認

２００４年６月２４日?米国　サンディエゴ発?　　メディシノバ社（米国　サンディエゴ、代表取締役社長：清泉貴志）は米国食品医薬局（ 米国FDA）より、MN-029 の抗癌剤としてのIND 申請の承認を受理しました。今回のIND 承認により、固形癌治療薬として開発予定のMN-029　の安全性、忍容性を決定する第I　相臨床試験（フェーズ１試験）を開始することが可能となりました。

MN-029　は血管標的薬剤と呼ばれ、前臨床試験において第一世代の血管標的薬剤に比べ強力で中枢神経系の毒性が少ない可能性が示されてきました。2002　年に弊社はMN-029 の全世界の独占的開発・販売権をアンジオジーン・ファーマスーティカルズ社（英国、オクスフォード）より導入しております。

世界保健機構（ WHO ）によれば、毎年世界で８０万もの固形癌が新規に発見され、それにともなう医療費は＄１８０億以上にも達します。現在９０％以上の癌は酸素、養分の供給、老廃物の排出を担う機能的血管網に依存している固形癌です。血管標的薬剤と称される薬剤は、従来の癌薬物療法にみられた悪心、嘔吐、脱毛などの副作用をおさえた、新しい癌治療となる可能性があります。

以上